

# 家庭教育応援ナビ

2025. 2

No.6

家庭教育とは、家庭で、保護者が子どもに生活習慣やコミュニケーションなど、生きていく上で必要なスキルを身につける手助けをすることです。家庭教育応援ナビでは、家庭教育に必要な情報を発信しています！

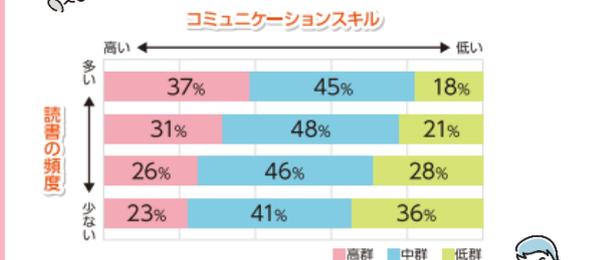
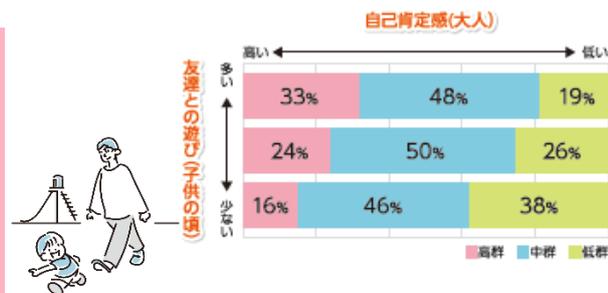


## 幼い頃の体験が子どもの能力を培う

暖かくなってきたら外に出る機会が増えるのではないのでしょうか？外遊びやキャンプなどの自然体験を家族と一緒にするご家庭もあるでしょう。

近年、社会が便利になる中で、子どもたちの自然体験は少なくなっている傾向にあります。国立青少年教育振興機構の調査では、野外で思い切り体を動かし、友達と遊んだり、自然や動植物と触れ合うことは、自己肯定感や外向性により影響が見られることが分かっています。

外で遊ぶだけが体験活動ではありません。日常生活で行っている読書や家庭でのお手伝いも体験活動のひとつです。読書はコミュニケーション能力の基盤となり、また、お手伝いは、感謝され褒められることによって子どもの自己肯定感の育成につながります。



【体験の風をおこそう】

「読書 手伝い 外遊び

～あなたのお子様の才能や個性を見出しませんか～」



[https://taikennokaze.jp/wp-](https://taikennokaze.jp/wp-content/uploads/dokusyo_tetsudai_sotoasobi.pdf)

[content/uploads/dokusyo\\_tetsudai\\_sotoasobi.pdf](https://taikennokaze.jp/wp-content/uploads/dokusyo_tetsudai_sotoasobi.pdf)

しがこども体験学校



県内エリアや季節から  
様々な体験プログラムを  
探すことができます

【滋賀県ホームページ】

「しがこども体験学校」

<https://www.pref.shiga.lg.jp/ippan/kosodatekyouiku/kosodate/300072.html>



## 体験活動が子どもの成長を知るきっかけに

幼いころに体験活動で培った能力や経験は、その後の成長により影響を与えていることがわかっています。体験活動の内容によって、得られる効果が異なるので、子どもの健やかな成長を確かなものにするためには、幼いころから多様な体験をすることが必要であると言われています。

保護者の方も日々忙しく、お子さんと一緒にいる時間が取れないこともあるかもしれませんが、自然体験やお手伝いなどの体験活動を通じて家族で共有できる思い出ができるだけでなく、子どもの成長に気づく機会にもなります。

滋賀県では、県内で、家族やグループで参加できる様々な体験プログラムを、「しがこども体験学校」としてホームページに掲載しています。これから参加できるプログラムも掲載されていますので、春休みの思い出のひとつとして参加してみたいかがでしょうか。

❖バックナンバーは草津市 HP からご覧いただけます❖

【発行】草津市教育委員会事務局生涯学習課生涯学習係

電話:077-561-2427 メール:shogaku@city.kusatsu.lg.jp

草津市 家庭教育応援ナビ

検索

